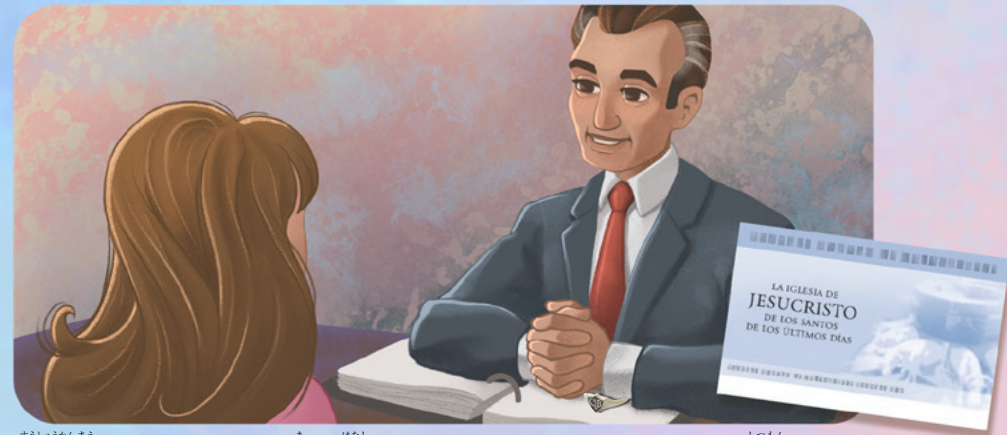


はじめての神殿へ



オラ（こんにちは）！
わたしはエレナ。神殿に行くのは今回が初めてです。



数週間前、わたしはビショップと会って話をしました。ビショップは、わたしにいくつか質問をして、神殿に行くそなえができていないかどうかをたしかめてくれました。（この質問は、35 ページで読めます！）そして、神殿ういせんじょうをくれました。



神殿に行く支度をしているところです。日曜日用の服に着替えます。それから、ぬれた後にかみをととのえる道具をかばんに入れます。神殿ういせんじょうもわすれないようにします。さあ、これからバスに乗ります！



ほら神殿だよ！
すごくきれい。



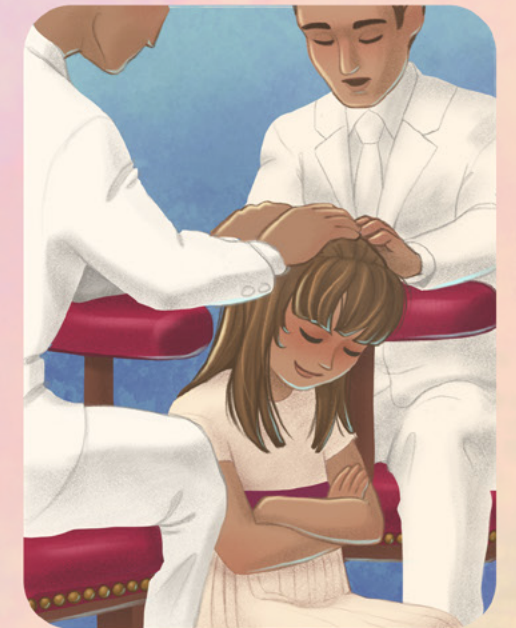
神殿の中に入ると、平安な気持ちになります。フロントデスクで、やさしい神殿ワーカーに神殿ういせんじょうを見せます。別の神殿ワーカーが、白いつなぎをわたしてくれます。ロッカールームへ行って着替えます。



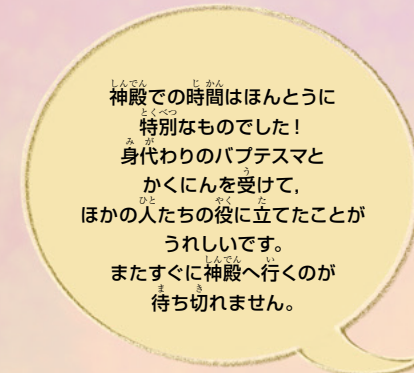
次は、自分がバプテスマを受ける順番が来るのを待ちます。お兄ちゃんの番になったとき、わたしはフォントのそばに立って証人になりました。お兄ちゃんが全身、水にしずむようにしっかり見ていました。



さあ、わたしの番です！ 水は温かいです。数人の人のために、続けてバプテスマを受けました。



水から上がると、神殿ワーカーの人がタオルをわたしてくれました。更衣室で体をあらひ流し、日曜日用の服に着替えます。更衣室を出ると、神殿ワーカーに連れられてかくにんを受けに行き、何人かの人のために儀式を受けました。



神殿での時間はほんとうに特別なものでした！ 身代わりのバプテスマとかくにんを受けて、ほかの人たちの役に立てたことがうれしいです。またすぐに神殿へ行くのが待ち切れません。



イラスト：レイチェル・ホフマン・バイルス

◆「わたしに従ってきなさい」の教義と聖約 124 章参照